

徒然雑感①鯖街道ウルトラマラソン(20190522)

幹事長：宿院 雅広

5月19日、鯖街道ウルトラマラソンは無事終了しました。

関りのあった皆様、どうもありがとうございました。

実行委員長の小島さんを中心に、若手が積極的に動いてくれた大会になったと思います。

もちろん大会の立ち上げの頃からの苦難をくぐり抜け、ここまで成熟した大会に育ててこられた諸先輩方の力は絶大ですが、それとはまた違った新しい力が加わったことが大きな変化だと感じました。

とはいえ、まだまだ改善点が多くあり、ひとつひとつ課題を洗い出し、解決していかなければなりません、若い力を前にして、「先は明るい！」と頬が緩みました。

ちなみに私はもう若い力ではありませんが(汗)

ここ最近、いろいろな場面でクラブ員の活躍を目にします。

それは大会で完走したことや成績はもちろんのことですが、それ以外にクラブ行事に積極的に関わってくれる姿勢です。

トライアスロンをはじめとして、マラソンやトレイルランは個人競技のため、個人の力がそのまま成績に反映されます。

そのため、とかく個人主義的に扱われることが多いのですが、その個人が一人二人と集まりやがて集団となると、一つの目標(例：完走)を目指す集団主義の様相も呈します。

その集団の中にいると、いつも以上に力を発揮できることを私たちは知っています。

だからこそ私たちは、クラブに所属し、クラブの中で力をつけ、クラブに貢献できることを考えます。

言葉にすると説明が難しくなりますが、要するに KTC にどっぷりつかってみましょうってことです。

KTC にはたくさんの行事がありますが、決してイベント屋ではありません。

自分たちが楽しいと思うことを、心底楽しみ、ほかの人にも楽しんでもらいましょう。

それがクラブに所属することの意義と考えます。

「入ってよかった KTC」

まさにこれです！これ！

KTC はあらゆる行事でみなさんのご参加をお待ちしていますよ！！！！